

労福協たより

2010年12月

第2号
発行責任者
小林 純一

2010年度：富士宮市への要望書の回答

☆昨年度の要望事項進捗状況

1. 通勤・通学路等における市民の安全確保について

①フィルムパーク前のガソリンスタンド横の三叉路の安全策

白線(停止線・中央線・外側線等)復旧 未実施

注意喚起(ゼブラゾーン)の表示 H21. 11月実施済

②三園平のデイリーヤマザキ前の交差点の安全策

注意喚起(交差点有り注意)路面表示 H21. 10月実施済

白線(停止線・中央線・外側線等)復旧 H22. 3月実施済

③淀師(クロネコヤマト前交差点)の安全対策

信号機について、北側に押しボタン式信号機があり、信号機の設置は非常に難しい

注意喚起を促す交差点内のカラー舗装を、警察と平成22年度実施に向けて協議中

2. 病児保育導入について(子育て支援の充実)

働きながら子育てをしている保護者の方にとって、お子さんが病気の時の対応に苦慮されている状況は市としても十分承知しているところです。

平成22年3月に策定した「宮っ子いきいきプラン(富士宮市子育て支援行動計画)」の中で、乳幼児の主に病気回復期の保育事業として、平成26年度までに2か所の病児・病後児保育を実施することを目標として決めました。

◎平成23年4月1日に旧芝川町域に開園する認定

こども園芝川リズムで病後児保育を実施予定

◎残り1か所についても、病児保育或いは病後児保

育いずれかで検討し、平成26年度までに旧富士宮

市域での実施を目指していく

2010年度も会員の皆様から富士宮市への要望を募り、幹事会で議論をして、要望書を提出しました。

昨年からの継続事項・今年度要望事項に関する報告・回答をいただきました。

詳細につきましては労福協HPに掲載をしておりますのでご覧ください。



～役員紹介～ 篠原事務局長の巻き

篠原事務局長ってどんな人？

本名：篠原秋利（現富士フィルム労組副中央執行委員長）

1955年4月生まれ（AB型）

筋の通った・男気のある・〇〇好きなオヤジ？

自分に厳しく・人にも厳しく

人の心がわかる御方～

小林会長と地区労福協の活動を牽引していま～す。

バイクに乗っての立ちコケは

伝説？笑い話？



2010年度回答は裏面に掲載

予告

2011年2月9日(水)パテオンにて野村克也氏の講演会を開催しま～す。

3月にはボウリング大会

そして～45周年記念イベントを企画中～ご期待を！

HPにて先行～お知らせしていきます

☆今年度の要望書の回答

1. 道路の安全対策について

①市の道路行政はどのように決まるのか？市民の声がどこまで反映されるのか？

市民の安全を第一に考慮して道路行政を進めています。危険性・実現性などを勘案し、優先度を決め順次施工しています。今後も市民の声に耳を傾けて取り組んでいきます。

②市民には年度ごと都市計画に沿って開示はしているのか？

都市計画道路・バリアフリー（駅周辺）関連事業等は市HP（都市計画課）で開示
建設計画工事については市HP（行政課）で開示

③5か所の具体的な計画を教えてください

・富丘桜橋周辺の安全対策（直進・右折の安全対策）

富士宮警察署等と協議し対策を進めてきたが、地域の承諾が得られない。引き続き協議を進めていく

・大岩地先交差点の信号設置

県が交差点改良のため平成21年度測量調査・事業説明等行い、22年度用地調査測量を実施している

・城山公園東側交差点の安全対策

市道交差点で信号・横断歩道の注意喚起（路面表示・標識看板等）があるが歩行者溜り等を検討調査していく。

・イオン踏切の慢性的な渋滞緩和策

野中踏切は鉄道高架事業計画を静岡県が平成24年度を目標に実施。事業完了後は渋滞緩和が進む

・マックスバリュ－富士宮宮原店前交差点の南北信号への右折専用矢印信号設置

右折信号待ち滞留区間が少ない・区画線で分かれてないため道路拡幅の改良が必要で現時点難しい

2. 小中学校への図書館司書配置について（市の独自財政の中で可能な限りは配置をお願いしたい）

現在、県の緊急雇用創出事業補助金を活用して5人体制で対応。当面、平成22年度中に緊急雇用終了者については、別に市独自財政で雇用。平成23年度以降は市独自財政で5人を超える人数の配置を検討

3. 大規模災害への対応策について

①現在の各学校の洋式トイレ化率は？②目標等は？③耐震化の進捗状況は？

①洋式便座への切り替え望ましいと認識。平成22年度9月1日現在で22.3%（小中学校36校）

②特に数値目標はなし ③現在大宮小北校舎と昇降棟・稲子小校舎を工事施工中。完了後94.9%

4. 災害ボランティアコーディネーターについて（市として今後の考え方等があれば）

災害時のボランティアの力は必要不可欠。ボランティアをコントロールするコーディネーターを養成することは大変重要。災害ボランティアコーディネーター富士宮連絡会に入っただき、市・社会福祉協議会と連携し、災害時の対応をお願いしたい。

5. 文化会館の駐車場について（①図書館の駐車場を相互に利用②浅間大社の駐車場を無料開放）

①両館の間で話し合いの上で、状況に応じて施設利用者に使用していただいている。

②浅間大社参拝の利用もあること。駐車場使用料が必要とされることから検討するも実現は難しい

6. 富士宮市協調融資制度について（住宅資金：利子補給制度に変更）

改正により利用者である勤労者が不利にならないように適正な利子補給率を設定・より多くの勤労者が利用できるよう、財政当局と協議していく

7. 消費者行政の充実について

消費生活センターの整備・拡充や消費者意識向上のための資料作成・配布・講演会の開催・相談員の増員と市民が安全・安心な消費生活が送れるよう啓発活動・消費者行政の充実を図っていく